

授業科目名 <英訳>	東洋史学(特殊講義) Oriental History (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 准教授 村上 衛					
配当 学年	全回生	単位数	2	開講年度・ 開講期	2015・ 前期	曜時限	木2	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	仲介者のつくる歴史 伝統中国										
【授業の概要・目的】											
グローバル化が進展する現在、ビジネスの世界で仲介者の果たす役割はますます大きくなっている。例えば、企業がある地域に進出する場合、現地の言語・事情に通じ、信頼のおける有能な仲介者を確保しなければ、その事業は失敗に終わるであろう。本講義は、こうした仲介者の意義について、伝統中国（主として19世紀中葉まで）における事例を中心に、中国経済の歴史的展開をふまえて考察してみたい。											
【到達目標】											
前近代における中国経済の展開を把握したうえで、伝統中国における仲介者の役割について理解する。											
【授業計画と内容】											
1.ガイダンス 2.古代中国経済と商業 3.隋唐帝国経済と商業 4.宋代商業の発展と仲介者 5.モンゴル時代のユーラシア商業 6.明代経済の展開と牙行 7.明代中期の商業の発展と仲介者 8.明代後期の商業の発展と仲介者 9.東アジア海域交流と仲介者 10.倭寇的状况と仲介地(1) 11.倭寇的状况と仲介地(2) 12.明清交替期の海域世界と仲介者 13.清代海上貿易の展開と仲介者 14.まとめ											
【履修要件】											
前期・後期ともに履修することが望ましい。											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
平常点評価：毎回行われる小テストによって評価する。											
----- 東洋史学(特殊講義)(2)へ続く -----											

東洋史学(特殊講義)(2)

[教科書]

授業中に指示する
毎回レジュメを配布する。

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学習(予習・復習)等]

参考文献などを適宜読んで復習を行う。

(その他(オフィスアワー等))

オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。